令和2年度 卓球部の指導方針等と実績について

1 指導体制

	顧問	氏名	
主顧問	高田	伸	
副顧問	加瀬	達人	
副顧問	加藤	久典	
副顧問			

外部指導員氏名	資格等や経験

2 年間目標

(1)学校の教育目	自主・自律の力と、部員同士の連帯感とを高め、互いに切磋
標を受けた目指す	琢磨し、共に向上していこうと努力する生徒。
生徒像	
(2)競技大会、コン	東京都予選で、団体戦では6回戦突破、シングルスおよびダ
クール、研究発表等	ブルスでは5回戦突破を目指す。
の具体的到達目標	
(3)地域貢献等の	大田区民大会に積極的に参加し、地域交流をはかる。
特色ある目標	

3 指導方針

(1)技術や技能,体 力の向上	練習は平日3日・休日1日を基本とする。基礎的なトレーニングを行い、プレーの質の向上を図る。
(2)公式戦や発表 会への積極的な参 加	どの大会も上手い下手かかわらず、全員シングルス戦は出場する。
(3)他校との合同 練習、練習試合、校 外活動の設定	校外活動については検討中
(4)部加入率の維 持、増加	部加入率を維持する

4 指導内容・方法

(1)体罰・暴言等の	スポーツ理論に基づく指導を展開し、体罰、暴力的指導や行
ない指導	き過ぎた指導のない部活動を展開していく。
(2)生徒間の暴力	上下関係や同級生同士において、暴力により問題解決を図る
禁止	ことのないよう、日頃からの指導を徹底する。
(3)外部指導員の	今年度は活用の予定はない。必要に応じて適宜顧問で協議す
活用	る。
(4)事故防止•安全	生徒の心身の発育・発達や体力・技術等を適切に把握して活
配慮	動計画を立てる。

5 主な年間計画

当り旧	
月	内 容
4	
5	
0	
6	仮入部 活動開始
7	
-	
8	夏季休業強化練習
9	
10	東京都新人卓球大会
11	
12	冬季休業強化練習
1	
2	指導者講習会
3	春季休業強化練習
	月 4 5 6 7 8 9 10 11 12

6 活動日・活動場所

曜日	月	火	水	木	金	土	目
活動場所		サブアリーナ	サブアリーナ		サブアリーナ		

7 公式戦・大会等の実績(令和元年度)

・高体連主催大会	出場